

感染症発生状況

令和7年2月19日

各保育施設の長様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和7年2月10日（月）～2月14日（金）の定点における発生状況をお知らせします。

定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】 415名 【職員】 22名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】 83名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】 症状別：熱（149名）、咳・鼻水（102名）、下痢・腹痛（40名）、嘔気・嘔吐（39名）

疾病別：胃腸炎（25名）、気管支炎・肺炎（11名）、インフルエンザ（11名）、
伝染性紅斑（リンゴ病）（9名）

【職員】 症状別：熱（6名）、咳・鼻水（2名）、嘔気・嘔吐（1名）、下痢・腹痛（1名）

疾病別：新型コロナウイルス感染症（8名）、インフルエンザ（2名）、胃腸炎（2名）

**ロタ、アデノ、ノロウイルス以外のウイルス性胃腸炎が流行しています。
患児の吐物と糞便処理には十分気をつけて感染マニュアルに沿った処理で
お願いします。**

【症状別の発生状況】

胃腸炎	厨川地区、盛南地区、都南地区で増加しました。 河北地区、河南地区で減少しました。
気管支炎・肺炎	厨川地区、河北地区、都南地区で減少しました。
インフルエンザ	河北地区で増加しました。玉山地区、厨川地区、河南地区で減少しました。
伝染性紅斑（リンゴ病）	玉山地区、厨川地区、都南地区で増加しました。河南地区で減少しました。

【県の状況（2/3～2/9）】

感染性胃腸炎は増加し、定点当たり患者数は7.23人となりました。集団発生事例が高齢者施設及び教育保育施設で3件ありました。集団生活をしている施設では特に注意が必要です。胃腸炎ウイルスは消毒用アルコールが効きにくいいため、石けんと流水による手洗いが重要です。体調管理に気を付け、調理や食事の前、トイレの後は手を洗いましょう。患者の吐物や便は、使い捨て手袋とマスクを着用して塩素系消毒剤で処理してください。

インフルエンザは減少し、定点当たり患者数は8.94人となりました。久慈、大船渡及び一関地区で注意報値(10人)を超えています。学校等休業措置が18件ありました。受験シーズンなので引き続き注意が必要です。手洗いや咳エチケット等、基本的な感染予防対策を行いましょう。症状がある場合は、感染を広げないようにマスクを着用のうえ、早めに受診しまししょう。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は減少し、定点当たり患者数は4.56人となりました。盛岡市で警報値(8人)を超えています。発熱、莓状の舌、全身倦怠感、咽頭痛を主症状とする細菌感染症で、猩紅熱や糸球体腎炎に発展する場合があります。予防には、手洗いや咳エチケットのほか、患者との濃厚接触を避けることが有効です。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyuu/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会
電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】